

レジメン名	リムパーザ(乳がん)
診療科名	乳腺科
診療科責任者名	福間 英祐
適応がん種	がん化学療法歴のあるBRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	BR-44
登録日・更新日	2018年8月28日
削除日	
出典	リムパーザ錠適正使用ガイド N Engl J Med.2017 Aug 10;377(6):523-533
入力者	塚田 麻実

投与順に記入(抗がん剤のみ)

No.	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	リムパーザ錠	150mg、100mg	300mg/回	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(経口)	1日2回	連日

1コースの期間	設定なし
投与間隔の短縮規定	設定なし
計算後の投与量上限値	300mg/回
計算後の投与量下限値	200mg/回

減量・中止基準	<p>【開始基準 (OlympiAD試験の患者選択基準)】 Hb\geq9g/dL、ANC\geq1500/μL、Plt\geq7.5万、T-Bil\leq1.5ULN、AST,ALT\leq2.5ULN(肝転移がある場合はAST,ALT\leq5ULN)、SCr\leq1.5ULN</p> <p>【減量基準】 HbがGrade3以上 Hb\geq9g/dLになるまで最大4週間休薬 1回目の再開\rightarrow減量せず。2回目の再開時250mg/回へ減量。3回目の再開時200/回へ減量。 ANCがGrade3以上 Grade1以下になるまで休薬 1回目の再開\rightarrow減量せず。2回目の再開時250mg/回へ減量。3回目の再開時200/回へ減量。 Plt減少Grade3以上 Grade1以下になるまで最大4週間休薬 再開時減量せずに投与。 上記以外の副作用 Grade3以上 Grade1以下になるまで休薬 再開時減量せずに投与。</p>
---------	---

前投薬	なし
-----	----

その他の注意事項	<p>●がん化学療法歴のあるBRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能または再発乳癌 ●アントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤およびタキサン系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法歴を有する ●承認された体外診断薬等を用いた検査にて、BRCA遺伝子変異(病的変異または病的変異疑い)を有することを確認した</p> <p>■ 投与対象の患者</p> <p>TNBC: トリプルネガティブ乳癌、HR(+): ホルモン受容体陽性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100mg錠と150mg錠の生物学的同等性は示されていないため、300mgを投与する際は100mg錠を使用しないこと。 ・腎機能障害患者における用量調節(海外添付文書) CrCL$>$51mL/min 1回300mg 1日2回 31$<$CrCL$<$50mL/min 1回200mg 1日2回 CrCL$<$30mL/min 使用経験なし ・併用注意薬剤:CYP3A誘導・阻害作用を有する薬剤 中等度以上のCYP3A阻害剤を併用する際には減量も考慮する
----------	--

記入者	塚田 麻実
確認者	寺岡 晃